

春の全国火災予防運動が行われました！

3月は建物火災が多く発生しています。春は空気が乾燥して風の強い日も多くなります。今年も「春の全国火災予防運動」が3月1日(金)～7日(木)に行われました。

【立川消防フェア 2019】 晴天のなか今年も大盛況でした 消防演習では国立市消防団 第五分団が活躍しました

平成31年3月2日(土)、東京消防庁第八消防方面訓練場(立川消防署となり)にて「来て！見て！体験！立川消防フェア2019」が行われました。はしご車搭乗体験、ポンプ車搭乗体験、VR 防災体験車、煙体験、初期消火体験のほか、消防ヘリや消防車両の展示など盛りだくさんの内容です。



会場のメインイベントとなった消防演習では、第五分団が参加し、大地震後の火災発生の想定のもと放水の演技を行いました。立川消防団と協力してプレハブ小屋の消火を行います。その後消防ヘリが登場し、建物の屋上から要救助者を担架で救出したり、ハイパーレスキュー隊が壁面をロープで登り救助を行ったり、がれきや車両を重機で取り除く訓練も見ることができます。

最後は消防隊、消防団、地域防災組織の協力による一斉放水です。間近に見る大迫力の放水演技に会場から歓声が上がりました。



子供にも大人にも、貴重な体験ができるだけでなく学びの場でもあります。例えば電子レンジ火災の実験で電子レンジから上がる煙と嫌な臭いを体験することで、身近な火災の怖さを学ぶことができます。

地域の防災レベルアップのために、皆さんもぜひ体験にいらしてみませんか。来年も多くの方のご来場をお待ちしています。



国立消防団の
分団紹介のページ
第3回目は
四分団と
六分団です！



→2面、3面へ

女性団員が立川消防フェア 2019 に参加しました！ 消防団ブースで広報活動を行いました



立川消防フェア2019会場では、たくさんの国立市からのご来場者さんにお会いして、声をかけていただきました。広報展示コーナーの消防団ブースにて、活動内容の展示と広報誌の配布を行いました。
…とはいえせっかくの消防車両、ヘリを身近で見られるチャンスです。お子さんたちに紛れて車両に近づき写真を撮り、キャーキャーと興奮状態の私たちなのでした。



彼はただのヒーローではありません 【優マークマン】と建物火災について考えます



会場には彼も登場し活躍していました。「優マーク」と、は東京都の防火上優良と認められた安全安心な建物の証だそうで、厳しい基準をクリアして消防署長が防火上優良と認めた建物に、火災に強い安全・安心な建物であることを示すマークを表示することができる制度です。スマートフォンやパソコンから、優マークのついた建物を検索することができます。

東京オリンピックを控え、安心・安全な建物が「おもてなし」となるということで、各方面で力を入れていただきたいと思います。



マーク取得が最も多いのは事務所関係の建物で、次いでホテル・旅館等だそうです。認定基準のなかには火災が発生しても消火・避難・通報が万全であるかということも含まれます。防火に「優れた」、人に「優しい」ヒーローをこれからも応援しています。

火災怪獣カサイーが
近づけない安全な
建物に！



AED講習会のご依頼受付中です

グループ・団体を中心に、応急手当普及員の資格を持つ女性団員が、AED(自動体外式除細動器)の使い方などの指導を行う講習会を実施しています。受けたことがない方、以前にAEDの使い方を習ったことがあるけれども忘れてしまったな…という方、わたしたちがわかりやすく指導いたします。ぜひ女性団員までご依頼ください。

国立市役所防災安全課 TEL:042-576-2111(内線146)



防災センターでの講習の様子

国立市消防団第四分団

第四分団 紹介

- ・担当地域は富士見台一丁目・下谷保・坂下・下組の四町会です。各町会より選出された19名の団員で活動しています。
- ・担当地域内の行事やイベントの際は、警戒活動など行っております。

主な年間行事

- 4月 規律訓練
- 6月 三市合同水防訓練、国立市操法審査会
- 8月 総合防災訓練
- 9月 北多摩地区消防大会
- 12月 規律訓練
歳末特別警戒
- 1月 消防出初式、文化財防火デー



消防出初式



総合防災訓練



避難所訓練



おかがら火

その他にも

- ・第七小学校避難所訓練
- ・盆踊り警戒(坂下、下谷保、富吉)
- ・第七小学校写生会
- ・おかがら火警戒(谷保天満宮)
- ・節分警戒(谷保天満宮)
- ・どんど焼き警戒(坂下町内会)

今後も国立市の安全安心を守るため、防火・防災に尽力して参りますので、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

国立市消防団第六分団

○第六分団について知ってみよう！！

第六分団は稲田直丈分団長以下 19 名の団員で活動しています。平均年齢は46歳と、他の分団に比べやや高齢ですが、消防への熱い気持ちは負けずにおじさんパワーで日々活動しています。

主に、西・中・北地域で活動しており、平成 29 年 1 月には JR 中央線高架下にある消防団小屋へ移り、その後、新型ポンプ車も配備され、心機一転、より一層の国立市の安心安全のために活動しています。



団員の職業は、自営業やサラリーマンの他、大学教授・市議会議員・建築士・カーテン屋・畳屋・電気屋・外構屋・中華料理屋など様々ですが、チームワーク良く活動しています。訓練や警戒中に見かけた際は、お気軽に声をかけてください！！

← 「平成 31 年国立市消防出初式」

○第六分団の主な活動

点検・警戒活動

日々の警戒活動の他、地域のお祭りや行事の警戒や小学校での写生会に参加しています。

訓練

出初式や規律訓練の他、地域の防災訓練や救命救急訓練に参加しています。現在は、操法大会に向けての操法訓練を中心に取組んでいます。

福利厚生

家族参加の BBQ や親睦会を開き、リフレッシュするとともにチームワーク向上を図っています。「リンクくにたち」にも毎年参加しています！！

↓ 「リンクくにたち 2018」



○災害時の防災豆知識 『段ボールベッド』

プライバシーや騒音等、ただでさえストレスが高くなる避難所の中で、段ボールベッドには多くのメリットがあります。

保温効果、健康悪化の防止、防音、ベッド下の収納活用、低コスト等々。防災訓練時に試してみてください！！



↑ 避難所で活用される段ボールベッド

消防団員を募集しています！！

第六分団では消防団員を募集しています。「消防団ってどんなことやっているのかな？」と興味を持った方、まずは見学だけでも構いません。是非、お気軽に連絡してください。大好きな「くにたち」の安心安全のため、一緒に活動しましょう！！

【連絡先】第六分団分団長 稲田 直丈 (いなだ なおたけ)

電話 090-8809-9028

メール naotake.inada@icloud.com